



MacBook Unibody Model A1278 光学ドライブの交換

作成者: Walter Galan



はじめに

このガイドを使って、ラップトップからSuperDriveを交換します。(SATA SuperDriveが必要です。)



ツール:

- プラススクリュードライバー(#00) (1)
- スパッジャー (1)



部品:

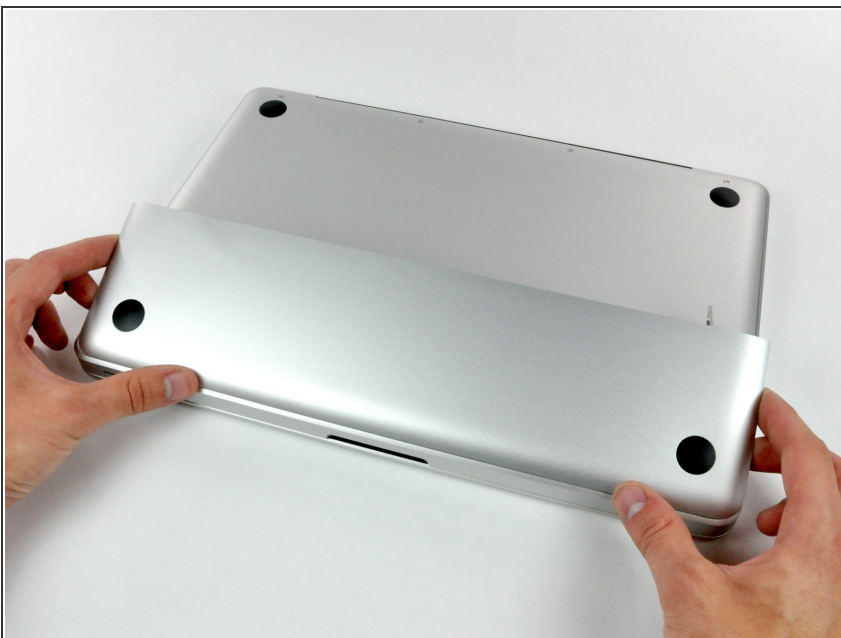
- MacBook Unibody (Model No. A1278) 8x SATA SuperDrive (Used) (1)
- MacBook Unibody (Model No. A1278) SATA SuperDrive Cable (1)
- SATA USB Adapter (1)
- Unibody 8x SATA SuperDrive (Pre-Mid 2009) (1)

手順 1 — アクセスドア



- ケースを閉じたまま、Unibodyを裏返しにして水平に置きます。
- アクセスドアのリリース用ラッチの溝側を押し込んで、出てきた先端をつかみます。リリース用ラッチが垂直になるまで持ち上げます。

手順 2



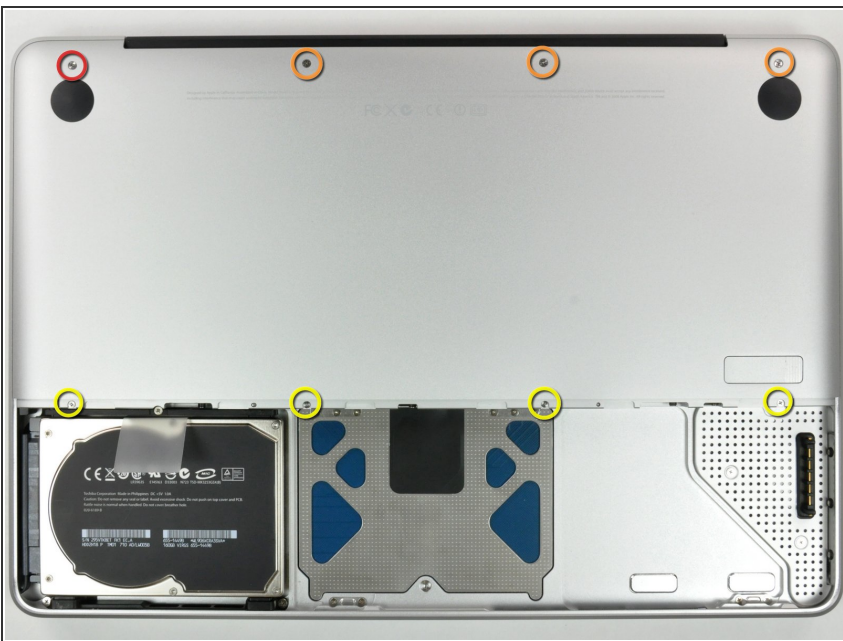
- これで、アクセスドアを持ち上げて、Unibodyから取り外せるはずです。

手順 3 — バッテリー



- ① 作業を開始する前に、アクセスドアのリリースラッチが垂直になっているか確認してください。
- 白のプラスチック製タブを掴み、バッテリーを引き上げ、Unibodyから取り出します。

手順 4 — 下部ケース



- 下部ケースをシャーシに固定している次の8本のネジを外します:
 - 3mm プラスネジ 1本
 - 13.5mm プラスネジ 3本
 - 3.5mm プラスネジ 4本

手順 5



- 両手を使って、上部ケースから下部ケースを持ち上げて外します。

手順 6 — 光学ドライブ



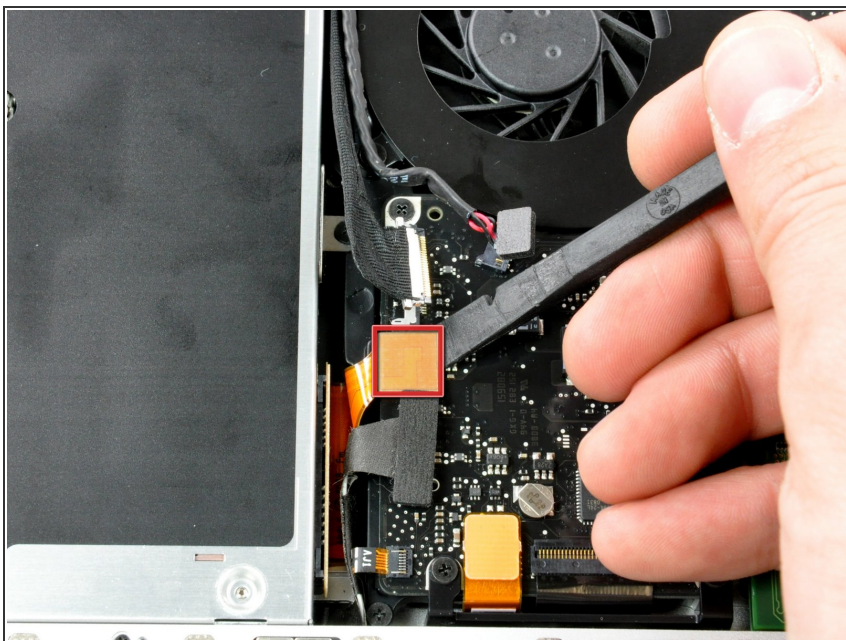
- スパッジャーの平面側先端を使って、サブウーファーのコンネクタをロジックボードからまっすぐ持ち上げます。

手順 7



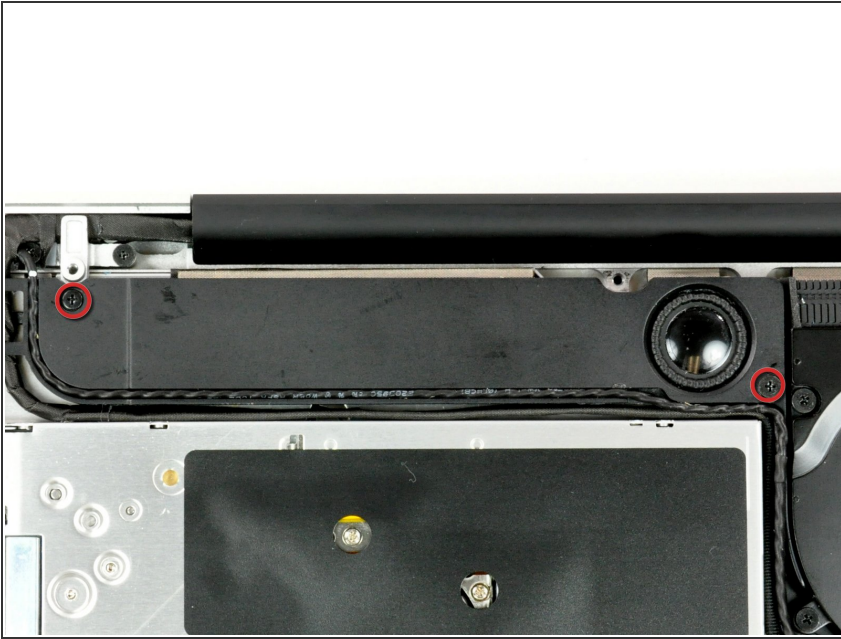
- カメラケーブルのオスの先端をソケットからまっすぐ引き抜いて、カメラケーブルの接続を外します。

手順 8



- スパッジャーを使って、ロジックボードから光学ドライブコネクタをまっすぐ持ち上げます。

手順 9



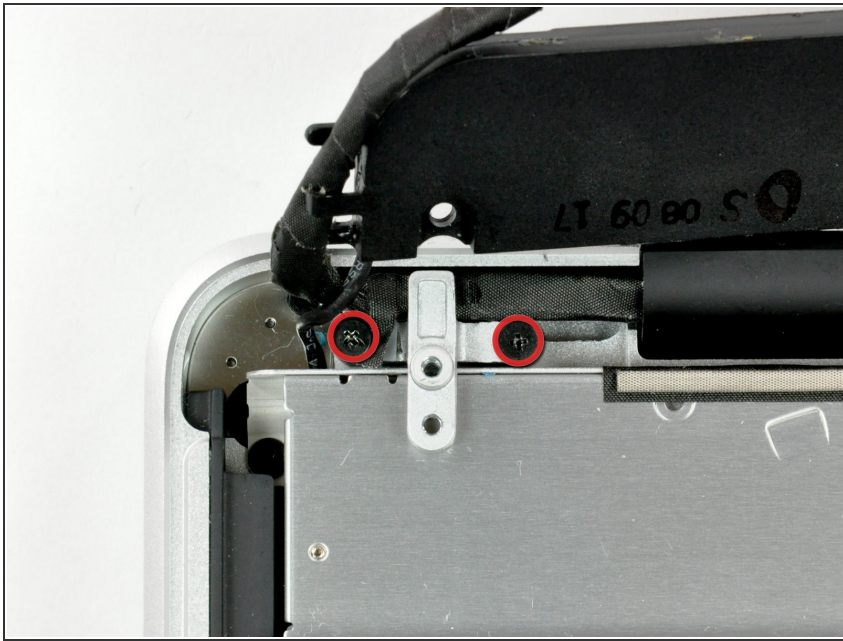
- 上部ケースにサブウーファーを固定しているプラスネジを2本外します。
- ① 2本のネジのうち、長いものは右側のネジです。

手順 10



- ① サブウーファーは右側のスピーカーに固定されています。そのため、まだ完全に外さないでください。
- サブウーファーを光学ドライブから持ち上げて、デバイスから取り出します。

手順 11



- カメラケーブルブラケットと上部ケースを固定している2本のプラスネジを外してください。

❗ 一番左側のネジはカメラケーブルの中に取り残される場合があります。

手順 12



手順 13



- 光学ドライブを右側端から持ち上げて、デバイスから引き抜きます。
- ★ 光学ドライブを取り外した時、ハードドライブケーブルがロジックボードから外れることがあります。再組み立て時に接続されていることを確認してください。

手順 14 — 光学ドライブ



- 光学ドライブから光学ドライブケーブルを引き抜いて取り出します。
- ① このコネクタはとりわけ奥行きがあります。そのため、コネクタの中央部分を持って、ドライブから引き抜いてください。
- ① 光学ドライブの中にCDもしくは異物が詰まっている場合は、[光学ドライブの修理ガイド](#)があります。

手順 15



- 小サイズのメタル製固定ブラケットを固定している黒い#0 プラスネジを2本、外します。このブラケットを新しい光学ドライブもしくは[ハードドライブの筐体](#)に移植してください。

デバイスを再組立する際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。